

★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 佐藤真一 副委員長 井尻善久・玉木 徹
幹事 石井雅人・菅野裕介 幹事補佐 入江 豪・牛久祥孝

◎本研究会は参加費が必要になります。

ISS の技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/iss/jpn/notice/e_gihou.html

日時 12月13日(木) 10:00~17:20

14日(金) 10:00~17:20

会場 東北大学工学部中央棟2階大会議室(仙台市青葉区荒巻青葉6-6. 仙台市地下鉄東西線;青葉山駅より徒歩15分. https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=AY_C01 TEL [022] 795-7088 宮崎 智)

議題 深層学習とPRMU技術及びその応用

13日午前 一般セッション1

1. 手書き文字と活字の境界を探る ○森 みづき・中村俊貴・内田誠一・早志英朗(九大)
2. 情景内文字のCNNによる拡大 ○中村俊貴・内田誠一(九大)
3. 階層型重複クラスタリングと畳み込みニューラルネットワークを用いた候補削減による高速中国語文字認識
○田島壮一・後藤英昭(東北大)
4. An attention based encode decoder for recognizing Japanese historical document recognition
○Le Duc Anh (Center for Open Data in the Humanities)・Mochihashi Daichi (ISM)・Masuda Katsuya・Mima Hideki (Univ. of Tokyo)

13日午後

◎企画セッション

テーマセッション1

5. 畳み込みニューラルネットワークからのルール抽出 ○月本 洋・佐藤優也(東京電機大)
6. Convolutional Neural Networks を用いたレンジドアップマップ識別
○谷高竜馬・平嶋一貴・白石 将(三菱電機)
7. CTC-VAT のための高速事後分布平滑化手法及びその文字列認識への応用
○田中遼平・小野聡一郎・古畑彰夫(東芝デジタルソリューションズ)
8. データの系列性を利用したラベル修正によるアノテーターの判別能力に頑健な機械学習
○澤田あずさ・柴田剛志(NEC)

◎第22回パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU) アルゴリズムコンテスト表彰式

14日午前 一般セッション2

1. Separation Multi-task Networks による顔器官点と顔属性の同時推定
○松井 涼・山下隆義・藤吉弘亘(中部大)
2. YOLO を用いた地中レーダ画像からの埋設物体検出 ○浜野佑介・木本智幸(大分高専)・園田 潤(仙台高専)
3. ロボットによる人工授粉のための部分的に隠れた花の検出
○佐藤 諒・ガルシアリカルデス グスタボアルフォンソ・高松 淳・小笠原 司(奈良先端大)
4. [ショートペーパー] 映像からの牛の分娩予兆行動検知に関する検討
○菅原一真(早大)・中野鉄兵・赤羽 誠(早大/イフラボ)・小林哲則・小川哲司(早大)
5. [ショートペーパー] Skeleton-based Human Action Recognition with Fine-to-Coarse Convolutional Neural Network
Thao Minh Le・○Nakamasa Inoue・Koichi Shinoda (Tokyo Inst. of Tech.)

14日午後 招待講演

6. [フェロー記念講演] ノンバーバル情報に基づくインタラクション状況認識—AI・ニューロブームの谷間で—
角所 考(関西学院大)

テーマセッション2

7. ソーシャルメディア間の広告とクリックの傾向分析 ○岩崎祐貴・山口光太(サイバーエージェント)
8. 人工的に生成した道路シーンを用いた道路標識認識器の学習 ○堰澤 映・中島克人(東京電機大)
9. 画像からの牛の状態識別に基づく分娩予兆検知 ○兵頭亮介・安田早希・斎藤 奨・沖本裕典(早大)・中野鐵兵・赤羽 誠(早大/イフラボ)・小林哲則・小川哲司(早大)
10. 商品推薦のための深層学習を用いたインテリアスタイル推定 ○山浦佑介・坪下幸寛(富士ゼロックス)

一般セッション3

11. 大幾何マージン最小分類誤り学習法のためのベイズ境界推定力評価
○西山育宏(同志社大)・渡辺秀行(ATR)・片桐 滋・大崎美穂(同志社大)

12. 最小分類誤り学習法における損失平滑度自動設定法に関する実験的評価

○小林和馬（同志社大）・渡辺秀行（ATR）・片桐 滋・大崎美穂（同志社大）

13. 頑健な動作認識のためのアンサンブル LSTM と CRF の結合手法

○安部 永・早川裕太（東工大）・日野拓也・杉原幹英・池谷浩樹（コマツ）・下坂正倫（東工大）

14. コンピュータビジョンと自然言語処理技術を用いた自動論文要約システム

○山本晋太郎・福原吉博（早大）・鈴木亮太・片岡裕雄（産総研）・森島繁生（早大）

◎セッションごとに個別ディスカッションを行います。個別ディスカッションは PRMU 研究会の新しい取り組みの一つで、研究会はアイデアを議論する場であるという考え方に立った、議論重視のセッションです。通常のセッションは「発表者がそれぞれ 20 分発表 + 質疑 10 分だけして終わる」というスタイルで、議論が不完全燃焼で終わることも数多くありました。PRMU が試験的に導入する新しいスタイルのセッションは、「発表者が連続して 15 分ずつの発表を行った後、残時間で個別に並列してディスカッションする」という、徹底的に議論をしようというものです。皆様の積極的な御参加をお願い致します。

☆PRMU 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2019 年 1 月 17 日（木）、18 日（金） 京都テルサ〔締切済〕 テーマ：AR/VR のための Computational Photography and Display

2 月 28 日（木）、3 月 1 日（金） 徳島大〔12 月 4 日（火）〕 テーマ：ロボティクスとそれを支えるビジョン技術（仮）

3 月 17 日（日）、18 日（月） 電通大〔1 月 8 日（火）〕 テーマ：安心安全のための PRMU 技術、産業（1-3 次産業）と PRMU 技術（仮）

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】 PRMU 研究会幹事

E-mail : prmu-organizer@mail.ieice.org